

奈良中学校だより



よとせよ果を

令和6年度第12号 令和7年2月14日(金)発行

<学校教育目標>

「世界を小とせよ」奈良中生

【知】知性をみがく生徒 (コツツ)

【徳】愛情深き生徒 (ココロ)

【体】体を鍛える生徒 (ワクワク)



奈良中キャラクター「ナラッキー」

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。



かわいいだけじゃダメですか？

熊谷市立奈良中学校長 松永 哲

先日廊下で1年生の女子に、「かわいいだけでいいですよ？」と声をかけられました。私は、とっさに「それだけだとどこかで限界が来ると思う」と返しましたが、数日悩みました。なぜ私は限界があると答えたのか？本当にかわいいだけじゃダメなのか？ダメだとしたらなぜダメなのか？

このように考えてみました。x軸とy軸の座標軸があります。x軸はがんばった・がんばっていないの軸、y軸は結果が出る・出ないの軸です。

がんばったから、結果がでた。これは最高の形です。こうなってほしいと思って、私たちは一生懸命頑張ります。勉強を頑張った結果、希望の高校に合格した、部活動をがんばったから県大会で優勝した、賞をとったなど、努力が結果に結びつくと、とてもうれしいです。それを「成功体験」といいます。次に向けてもやるき満々になります。

いつもこうなるとよいのですが、世の中そんなにうまくはいきません。がんばったけれど、結果が出ないことの方が圧倒的に多いです。しかし、これは決して悪いことではありません。なぜなら、そのときの「経験や学び」は残るからです。それが工夫や改良につながります。そして、それが次のもっと大きい成功体験につながるかもしれません。だから結果がでなくても悲しむ必要は全くありません。失敗は成功のもとです。

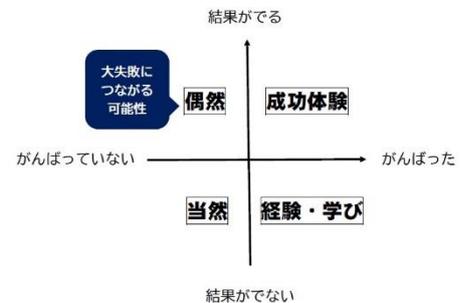
さて問題は左側のがんばらなかつたときです。がんばらなくて結果がでない。これを「当然」といいます。テスト勉強をしなかつたから、よい点数がとれなかつた。当たり前なので、悲しむ必要もありません。中には、自分なりにはがんばったという人もいます。でも、それは他の人よりもがんばっていないのかもしれない。大切なことは、そこでどうするかです。次はもっとがんばろうなのか、そこであきらめてしまうのか。ここで、その人の本気が問われます。

さて、最大の問題は、がんばらなかつたけれど、結果が出たときです。それを「偶然」といいます。そして偶然はほぼ二度と起こりません。大失敗につながる可能性もあります。待ちぼうけという歌を知っていますか？畑を耕していたら、走ってきたウサギが偶然木の根っこに頭をぶつけて死んでしまった。昔ですから、それは大変な御馳走になります。がんばらなくても御馳走にありつける経験をしたその人は、それから畑仕事をしなくなり、毎日木の根っこに頭をぶつけるウサギを待ち続けたが二度とそんなことは起こらなかつたという歌です。

このように考えたとき、私は気づきました。なぜかわいいだけじゃダメなのか。雑誌で表紙を飾るような着飾っていることや人がかわいいというのなら、おそらくその人たちは相当な努力をしています。かわいくなるために、かわいく思ってもらうために、様々な研究や勉強をしているはずです。

今日の私の結論です。かわいいだけじゃダメなのではなく、かわいいの裏側には大変ながんばりがある。それをせずに今の状況だけに満足をしているようでは、それはただの偶然、ラッキーであり、続くことはありません。でもそこにがんばりがあれば、いつか成功につながります。ぜひみなさんには、コツコツとがんばり続けられる人になってほしいと思います。

(2月全校朝会講話より)



後期学校評価より

学校評価へのご協力ありがとうございました。生徒・保護者双方のアンケートにおいて、肯定的な評価が高い項目が多く、学校生活や学校の取組に満足、御理解をいただいておりますことに感謝申し上げます。一方で、いくつかの課題も見られました。以下に成果と課題を整理します。

成果	①生徒は、授業に意欲的に取り組み、内容も理解していると考えている。また、部活動・学校行事・清掃など学校生活にも前向きに取り組んでいる。 ②生徒は、「時間・あいさつ・返事・感謝・謝罪」など、基本的なルールやマナーが身につけており、保護者も概ね同様によくできていると考えている ③保護者は、相談等への対応、情報提供、PTAとの連携など、学校の取組にご理解をいただいている。 ④保護者は、生徒に生命や人権の大切さが身につけていると考えている。
課題	①生徒「学校が楽しい」、保護者「お子さんは喜んで登校する」が84%と、概ね生徒は楽しく通学できているが、楽しく通えていない生徒が一定数いる。 ②家庭学習への肯定的な回答が、生徒77%・保護者67%と低く、生徒も保護者も取組が足りていないと考えている割合が比較的高い。 ③挑戦できていないと感じている生徒がおよそ3割いる。 ④スマホの時間を減らせていない生徒が半数いる。

保護者の皆様におかれましては、今年度も学校の様々な取組に多くのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。今年度も残り1カ月となりました。生徒が良い形で進学・進級できますよう、引き続きよろしく願いいたします。いただいた御意見は次年度の課題とし、改善に取り組んでまいります。

アンケート結果【肯定的な回答(あてはまる・ややあてはまる)を選択した割合】

※比較はR6前期評価との差

<生徒>質問内容				<保護者>質問内容			
		肯定的回答	比較			肯定的回答	比較
1	学校が楽しい	84%	-6	1	お子さんは喜んで登校している	84%	-2
2	時間を守る	95%	0	2	お子さんは登下校の時刻などを守る	97%	+5
3	整理整頓ができる	86%	0	3	お子さんは朝ご飯を食べている	85%	0
4	挨拶を進んで行う	94%	+2	4	お子さんは授業に意欲的に取り組んでいる	84%	+4
5	授業に意欲的に取り組む	94%	+3	5	お子さんは家庭学習にしっかり取り組む	67%	+4
6	授業内容を理解している	92%	+3	6	お子さんは部活動に熱心に取り組む	97%	+5
7	家庭学習に進んで取り組む	77%	-2	7	学校行事は効果を上げている	99%	+7
8	学校行事に積極的に取り組む	92%	0	8	学校は保護者の相談等に適切に対応している	99%	+1
9	部活動に積極的に取り組む	99%	+4	9	学校は教育環境が整備されている	99%	+4
10	清掃に意欲的に取り組む	96%	+4	10	学校はよく情報提供をしている	100%	0
11	朝読書に意欲的に取り組む	88%	-4	11	学校は家庭・PTA等と連携している	99%	+3
12	決めたことをやり遂げる	89%	-2	12	生徒は頭髪・服装等適切である	99%	+4
13	失敗を恐れなくて挑戦する	70%	-9	13	生徒はマナーやルールを身につけている	96%	+1
14	朝食を毎日食べる	91%	-4	14	生徒は生命や人権の大切さ等が身につけている	99%	+2
15	元気よく返事をする。	89%	-3	<御家庭へのお願い> ・生徒はとても素直で、何事にも一生懸命取り組んでいます。HPや通信等を参考に、たくさん話を聞き、たくさんほめていただければと思います。 ・スマホ・家庭学習について、学校でも指導しますが、家庭において、ルールや時間を決めてください。			
16	ありがとう等が言える	98%	0				
17	友達がたくさんいる	86%	-2				
18	テレビの時間を減らしている	80%	+2				
19	ゲームの時間を減らしている	71%	-1				
20	スマホ等の時間を減らしている	50%	-5				

<3月の主な予定>

2日(日) アルミ缶回収	13日(木) 3年修了式、卒業式準備
3日(月) 専門委員会(1・2年)	5時間授業・
性教育講演会(3年)	14日(金) 卒業式・部活なし
4日(火) 全校朝会(表彰)	17日(月) 期末短縮(~3/26)
三送会準備・5時間授業	19日(水) ワックスがけ、安全点検
5日(水) 3年生を送る会・5時間授業	4時間授業
会計検査	21日(金) 1・2年生給食最終日・4時間授業
6日(木) 公立高校合格発表	24日(月) 給食なし・3時間授業
10日(月) 清掃重点期間(~3/19)	25日(火) 給食なし・3時間授業
11日(火) 学年朝会、卒業式予行	26日(水) 修了式・3時間授業
12日(水) 3年生給食最終日	27日(木) 学年末休業日・春季休業日(~4/7)